

**測定記録支援システム BLuE  
iPadOS 版 KEW3441BT  
ユーザーズマニュアル**

**第3版**

**2023年1月30日  
株式会社アネステック**

## 目次

<b>1 概要</b> .....	<b>1</b>
<b>2 動作条件</b> .....	<b>1</b>
<b>3 システム仕様</b> .....	<b>1</b>
<b>4 用語説明</b> .....	<b>2</b>
<b>5 取扱説明</b> .....	<b>3</b>
5.1 測定を行う (Excel) .....	3
5.2 測定を行う (PDF) .....	8
5.3 その他の操作 .....	13
5.3.1 KEW3441BT の設定 .....	13
<b>6 FAQ</b> .....	<b>15</b>

## 1 概要

本マニュアルは iPadOS 版 BLuE の特定測定器向けマニュアルです。

本マニュアルでは共立電気計器株式会社 KEW3441BT の操作方法について説明します。

## 2 動作条件

当システムは、下記スペックを満たす iPad 上で動作させる事を前提とします。

ハード	iPad 5 以降
	その他の動作条件は当該 iPad の動作条件に準じます。

## 3 システム仕様

当システムは、下記環境で動作させる事を前提とします。

OS	iPadOS 14.8 以降
BLuEApp	BLuEApp 1.3 以降
Excel バージョン	Excel for iPad 2.42 以降 (以下、Excel と表記)
PDF アプリケーション	BLuE PDF Editor 1.3 以降 (以下、PDFEditor と表記)
通信方式	Bluetooth 4.0 (Bluetooth Low Energy) 以降

## 4 用語説明

本書で使用する用語の説明です。

- タップ  
指1本で画面に触れすぐに離すジェスチャ。リンクの移動やボタンの押し上げなどよく使われる基本動作。
- ダブルタップ  
短い時間でタップを2回行うジェスチャ。
- ロングタップ  
タップで画面に触れている時間を長くしたジェスチャ。
- ドラッグ  
タップ/ロングタップで画面に触れたのち指を移動させるジェスチャ。持って動かすイメージ。
- スワイプ  
画面上で指を移動させてから離すジェスチャ。払うイメージ。
- ピンチイン/ピンチアウト  
画面に2本の指で触れ、2本の間隔を近づけるとピンチイン、2本の間隔を離すとピンチアウト。
- ドック  
iPadOSで最近使ったアプリ、登録したアプリを簡単に呼び出すための機能。ホーム画面で画面下に表示されている。
- SlideOver  
起動中のアプリの上に別のアプリを小さい画面で起動する手法。複数のアプリを同時に起動できる。
- SplitView  
画面を分割し2つのアプリを起動する手法。複数のアプリを同時に起動できる。
- 前面に表示  
SlideOver または SplitView の状態でアプリケーションが画面に表示されている状態。

## 5 取扱説明

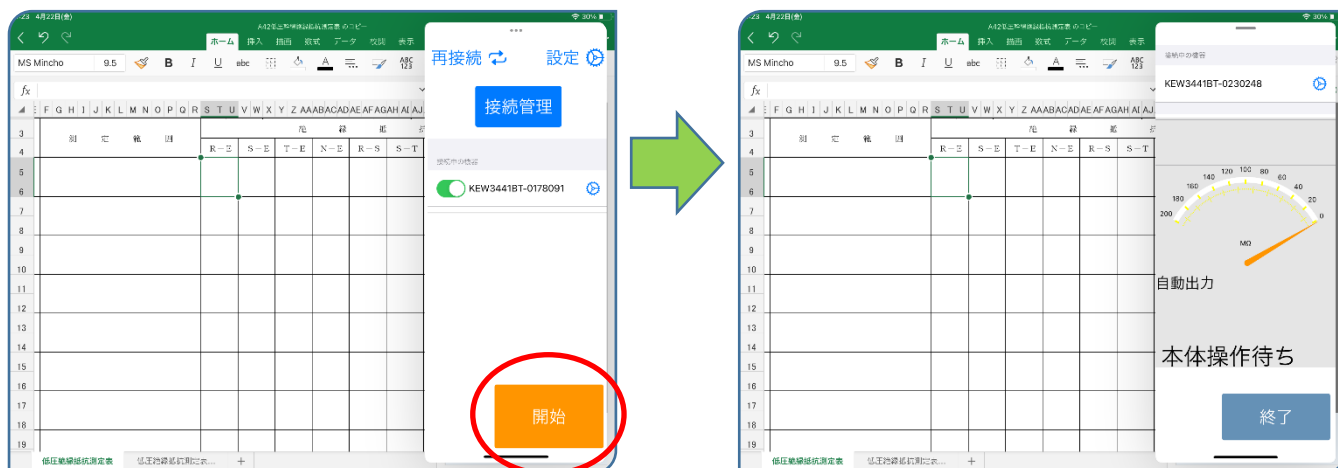
### 5.1 測定を行う (Excel)

共通操作マニュアル(iPad 版)を参照して、測定器との接続まで完了させます。

尚、測定においては Web 版 Excel においても同様の操作となります。

#### ① 測定値取得の開始

接続中の機器が表示されている状態で BLuEApp の開始ボタンをタップすると測定値の取得が開始されます。

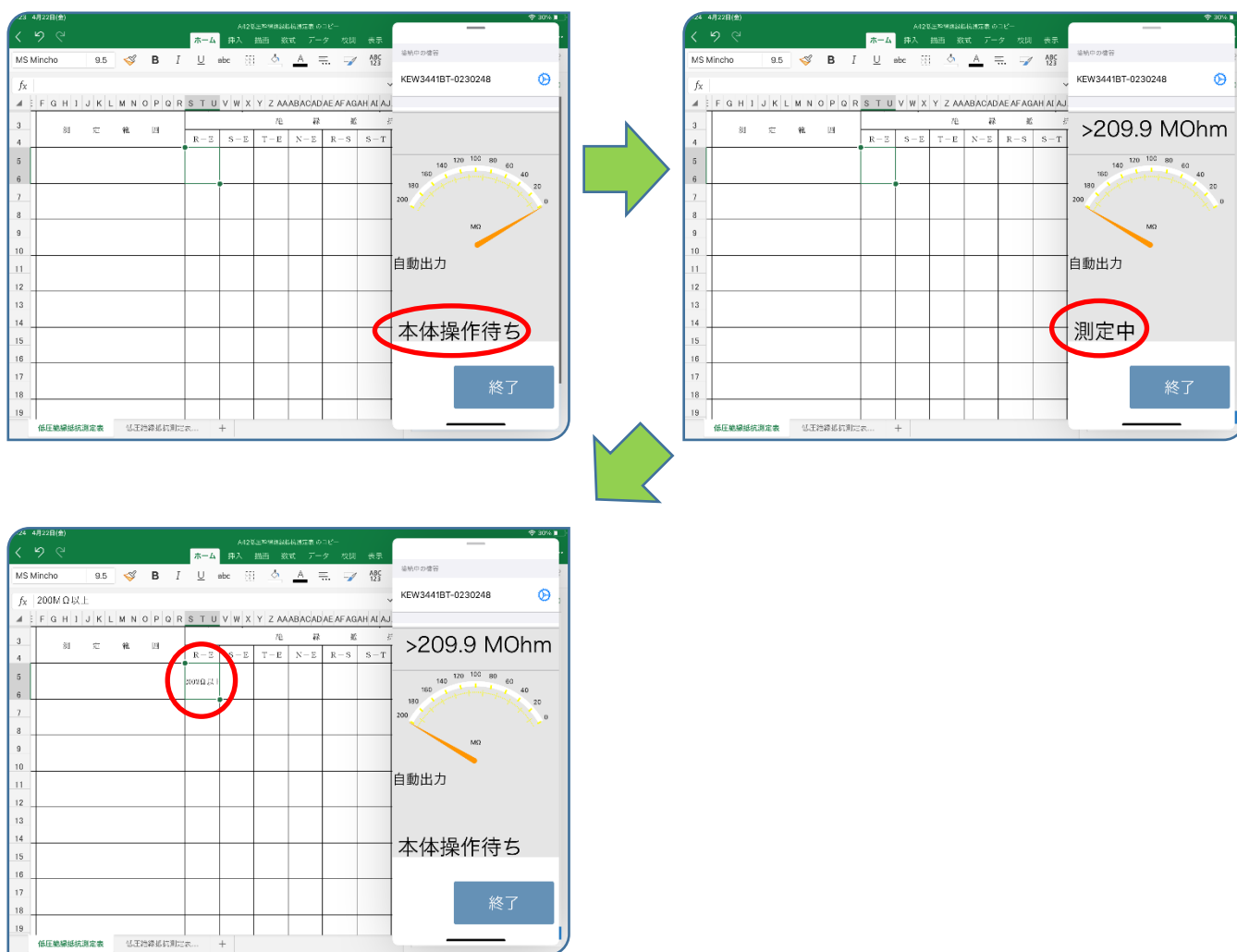


## ② Excel に測定値を反映する

Excel 上の測定値を入力したいセルをタップします。BLuEApp は本体操作待ちの状態になります。測定の準備ができたなら KEW3441BT の測定スイッチを押下します。押下中は BLuEApp に測定中と表示され測定中の測定値が画面中央に表示されます。測定スイッチの押下を終了すると測定値が確定します。後述の設定により測定値が確定した後の動作が変わります。

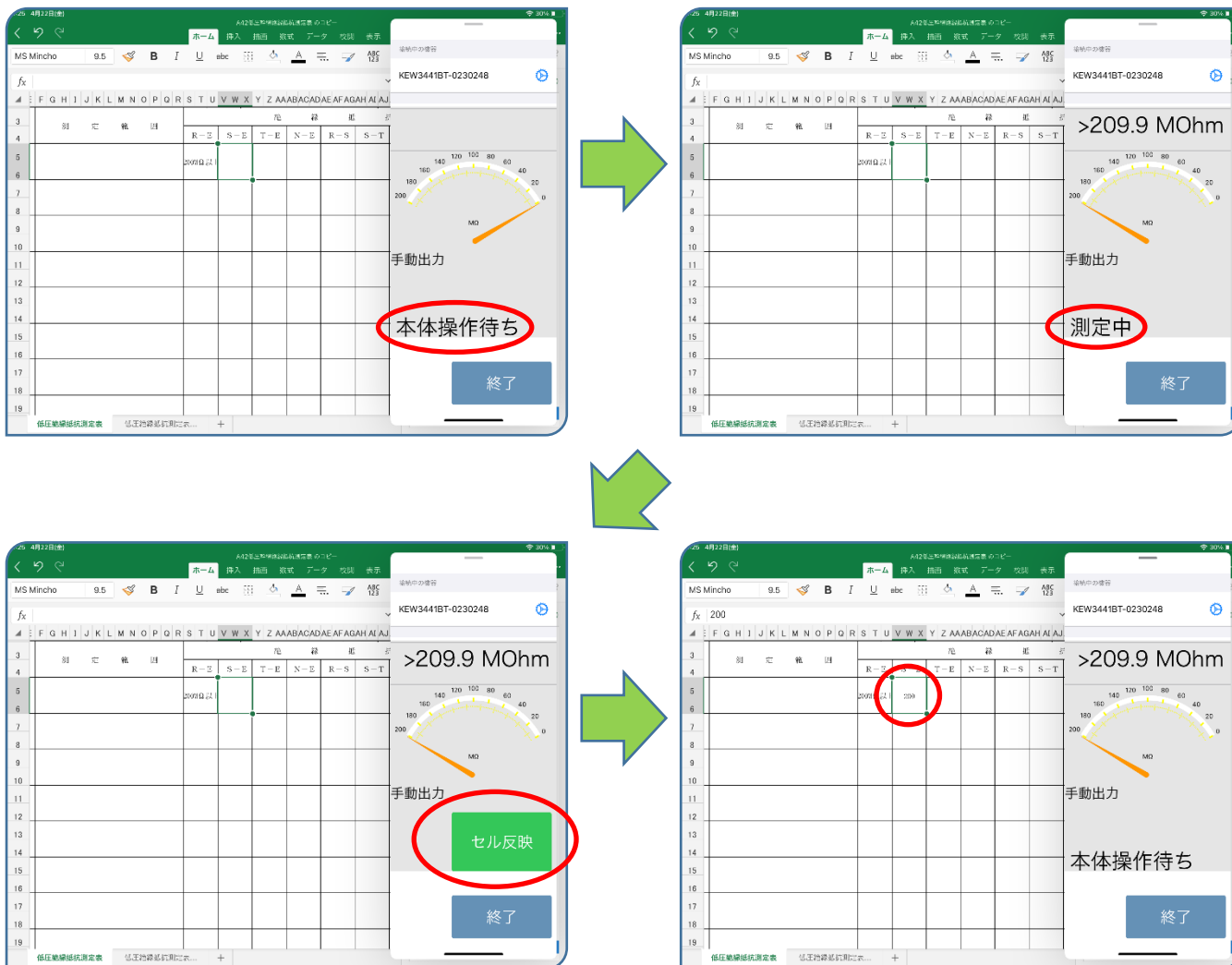
### (ア) 自動反映（反映方法の設定が自動出力）の場合

本体操作待ちの状態において、測定器の印加ボタンを長押し、離すと同時に選択しているセルに反映されます。



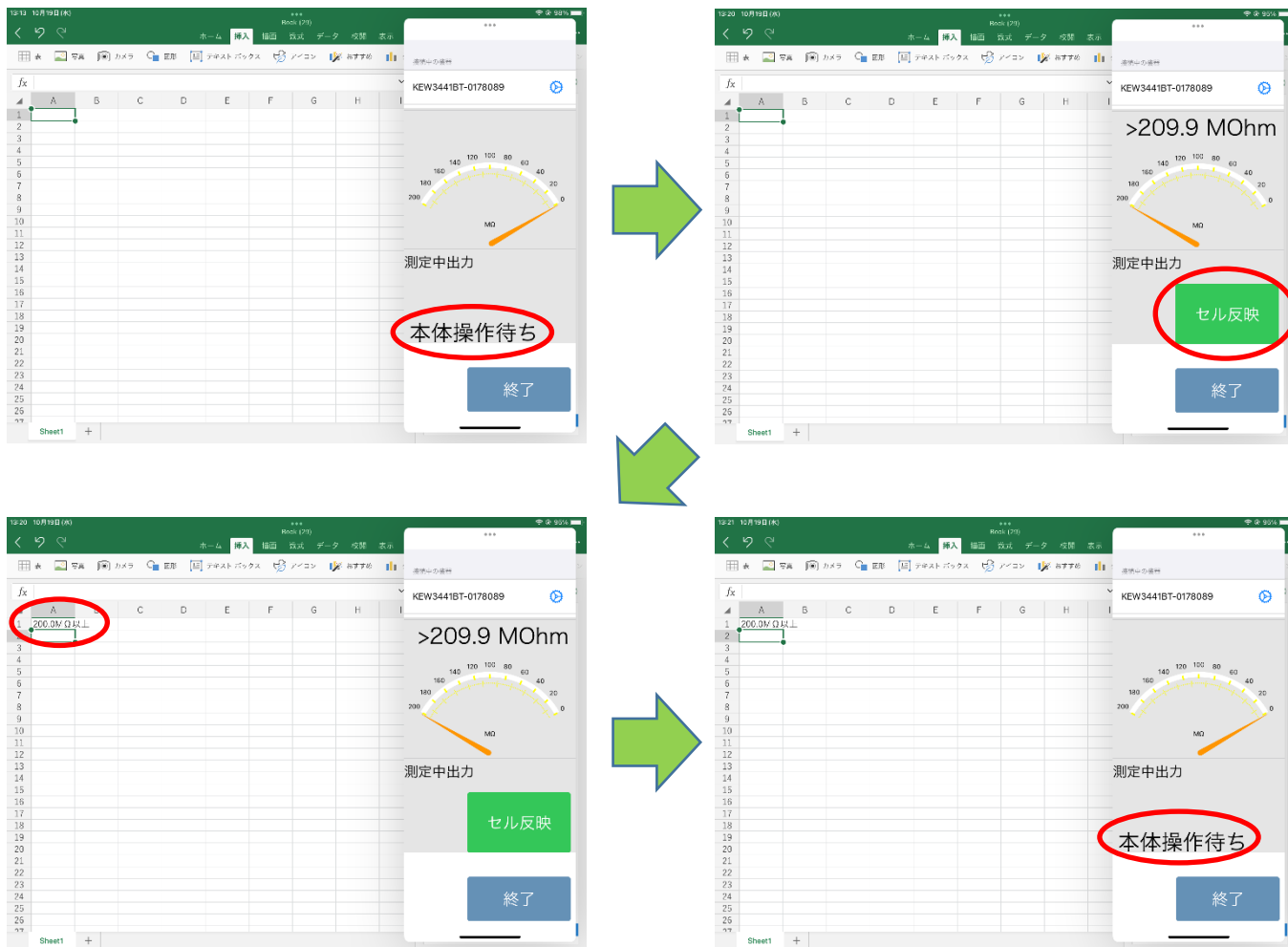
### (イ) 手動反映（反映方法の設定が手動出力）の場合

本体操作待ちの状態において、測定器の印加ボタンを長押し、離すと、セル反映ボタンが表示されます。セル反映ボタンをタップすると選択しているセルに反映されます。



### (ウ) 測定中出力反映（反映方法の設定が測定中出力）の場合

本体操作待ちの状態において、測定器の印加ボタンを長押し中に、ステータスが測定中出力となっており、セル反映ボタンが表示され、測定器の印加ボタンを長押ししている間はセル反映ボタンをタップするたびに選択しているセルに反映されます。測定器の印加ボタンを離すと本体操作待ちの状態に戻ります。





測定値が上限を超える（オーバーレンジ）場合、BLuEAppの画面には測定器から送られた測定値が表示されます。Excelに出力される測定値は以下のとおりとなります。測定器の設定から出力表示形式を変更することができます。P.13「5.3.1 KEW3441BTの設定」を参照ください。

定格測定電圧（レンジ）	上限値	出力される測定値
125V	209.9MΩ	200、200MΩ、200MΩ以上
250V	209.9MΩ	200、200MΩ、200MΩ以上
500V	209.9MΩ	200、200MΩ、200MΩ以上
1000V	2099MΩ	2000、2000MΩ、2000MΩ以上

### ③ 測定値取得の終了

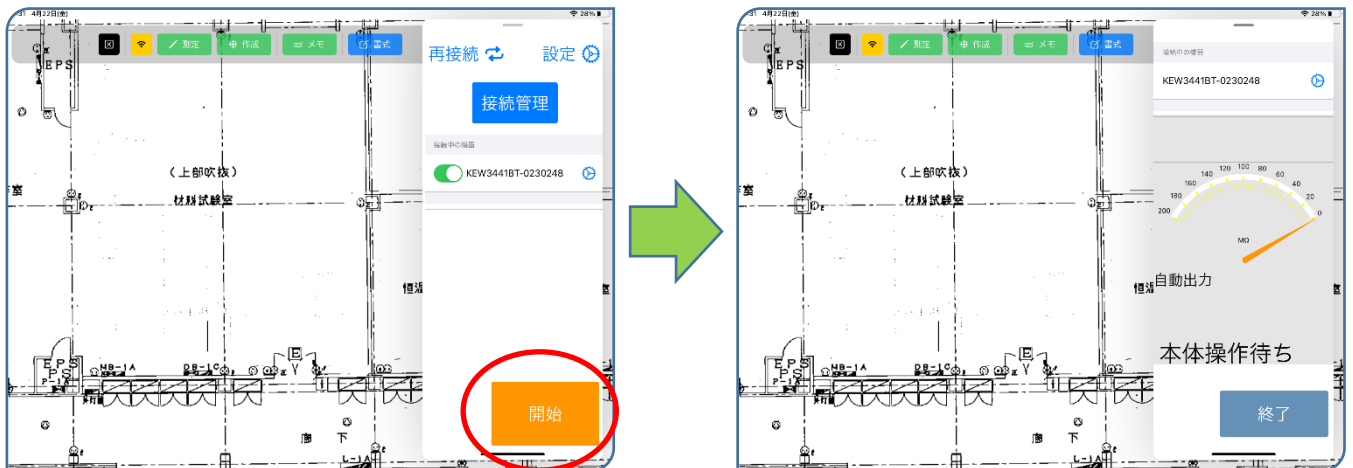
終了ボタンをタップすると測定開始前の画面に戻ります。

## 5.2 測定を行う (PDF)

共通操作マニュアル(iPad 版)を参照して、測定器との接続まで完了させます。

### ① 測定値取得の開始

接続中の機器が表示されている状態で BLuEApp の開始ボタンをタップすると測定値の取得が開始されます。



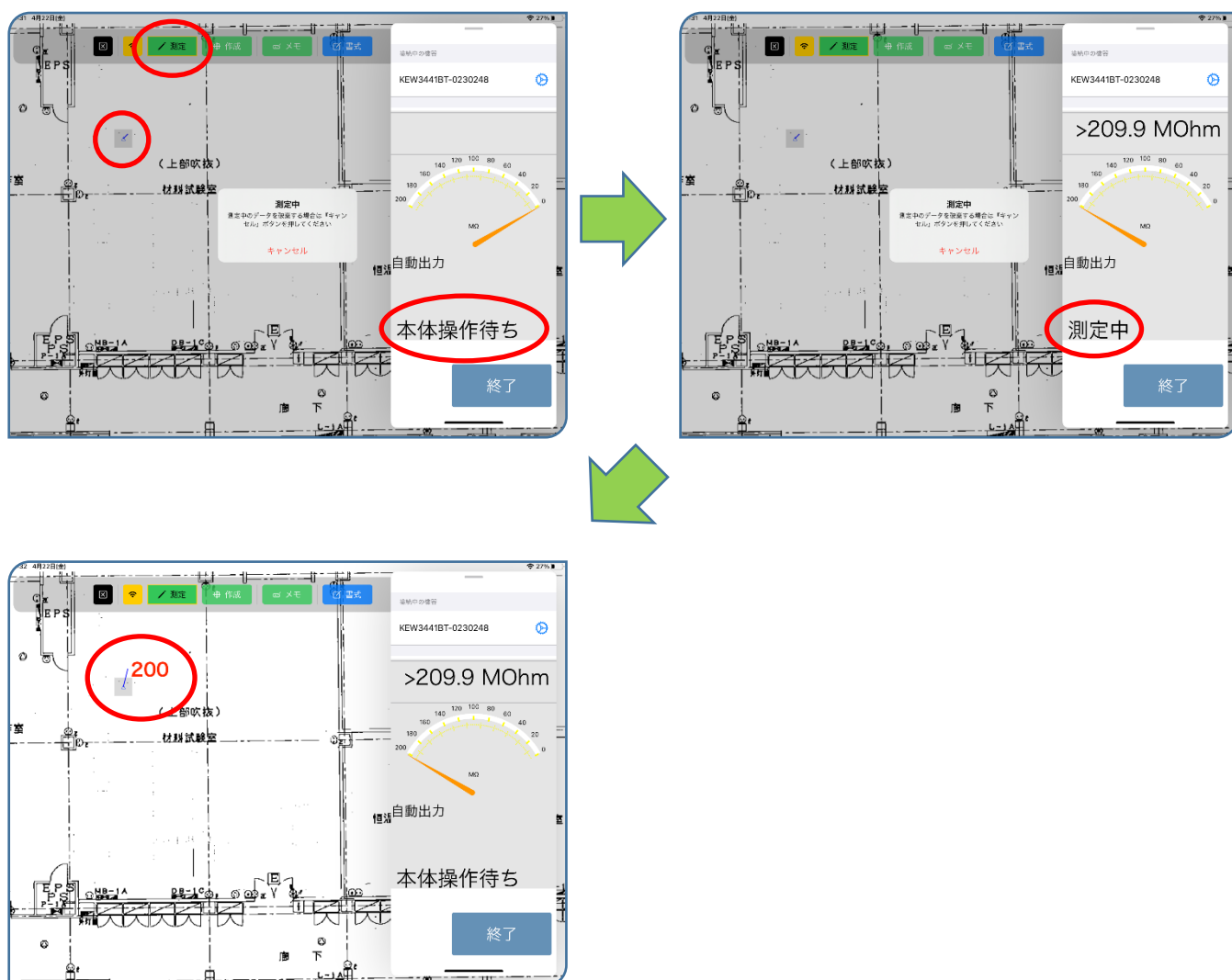
## ② PDF に測定値を反映する

測定ボタンをタップすると測定モードになります。測定ポイントをタップすると測定中のダイアログが表示され KEW3441BT 本体の操作待ちになります。測定の準備ができたなら KEW3441BT の測定スイッチを押下します。押下中は BLuEApp に測定中と表示され測定中の測定値が画面中央に表示されます。測定スイッチの押下を終了すると測定値が確定します。後述の設定により測定値が確定した後の動作が変わります。

測定中のダイアログのキャンセルを行うことで測定のキャンセルが可能です。

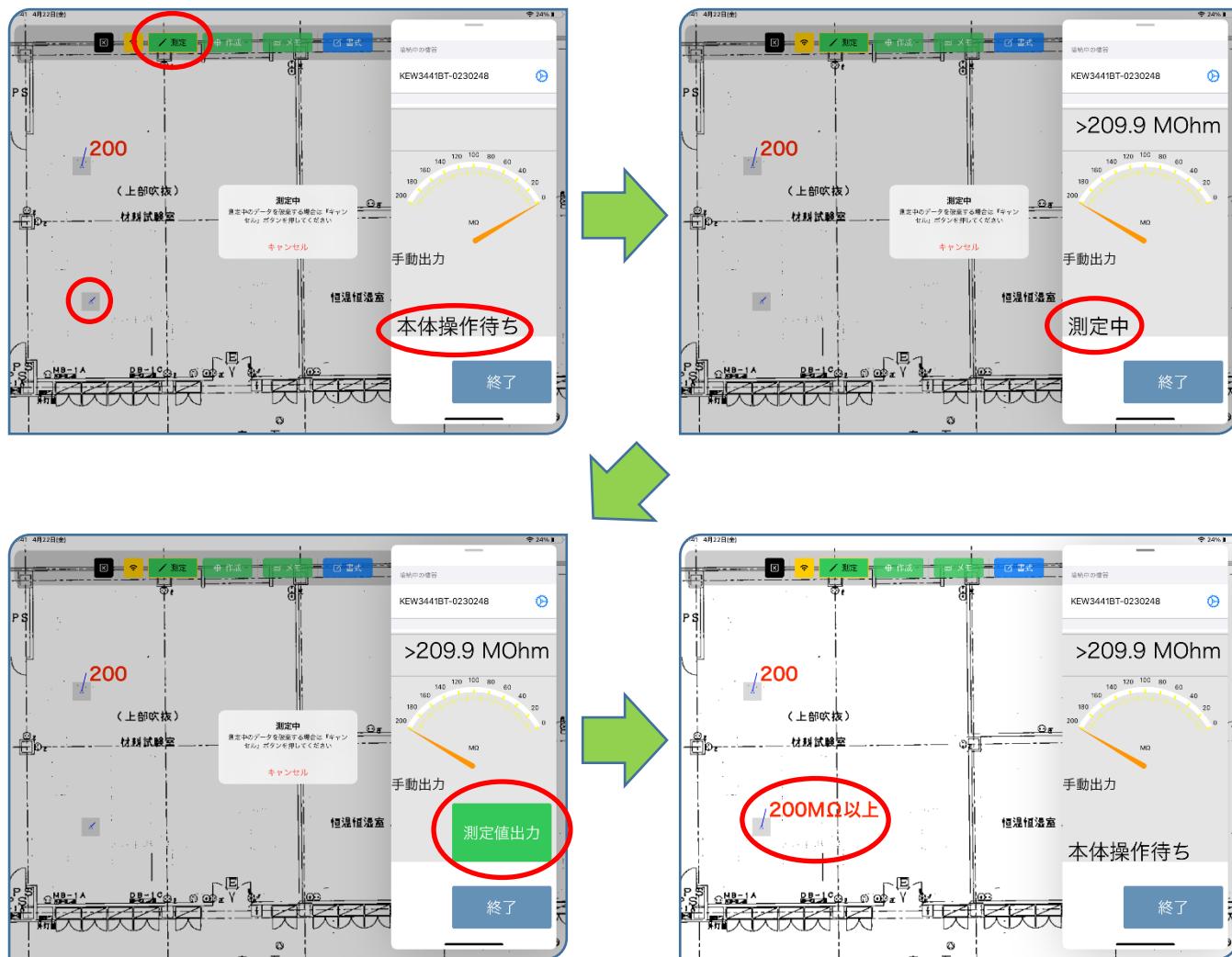
### (ア) 自動反映（反映方法の設定が自動出力）の場合

本体操作待ちの状態において、測定器の印加ボタンを長押し、離すと同時に選択している測定ポイントに反映されます。



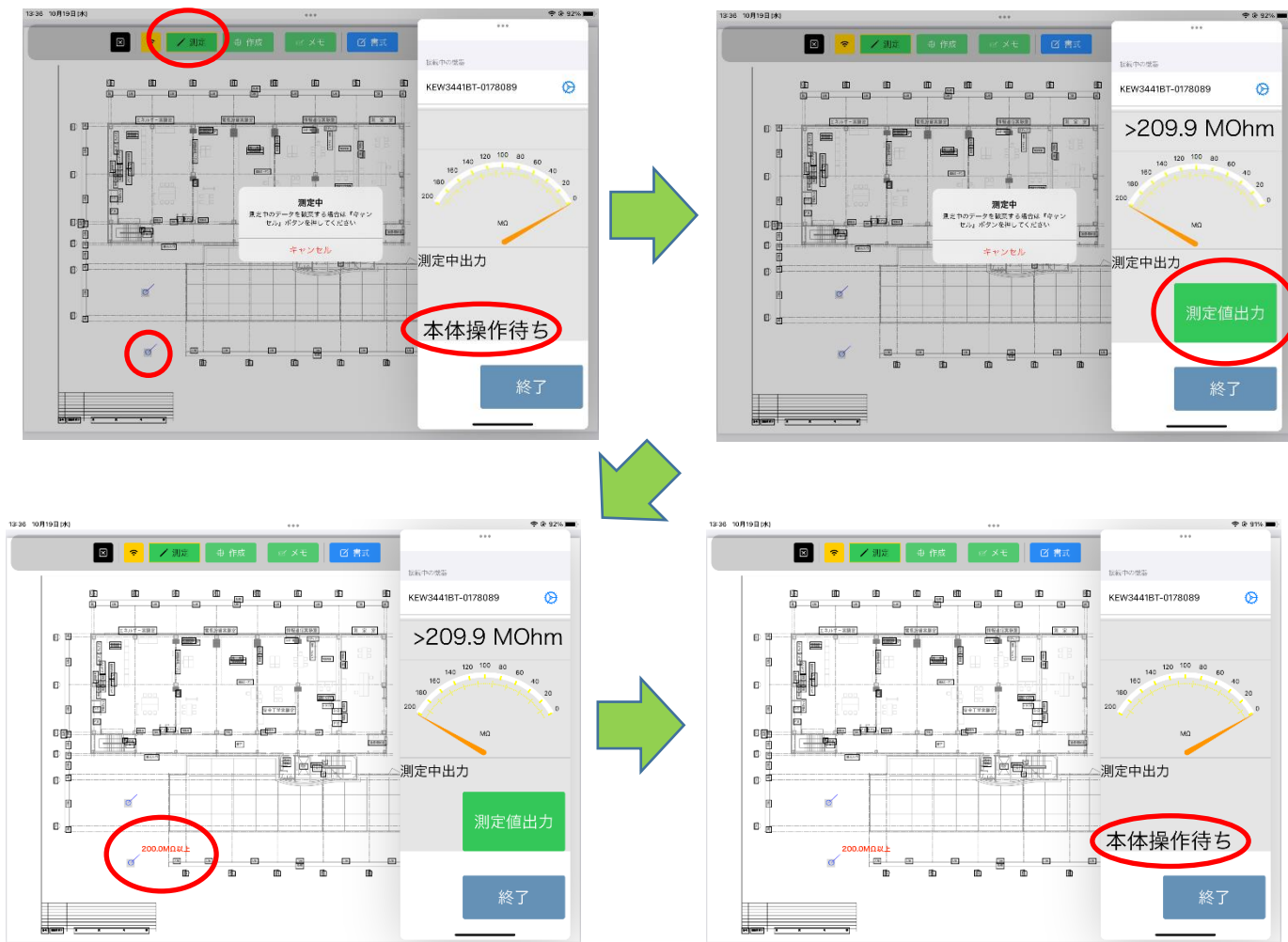
**(イ) 手動反映（反映方法の設定が手動出力）の場合**

本体操作待ちの状態において、測定器の印加ボタンを長押し、離すと、測定値出力ボタンが表示されます。測定値出力ボタンをタップすると選択している測定ポイントに反映されます。



**(ウ) 測定中出力反映（反映方法の設定が測定中出力）の場合**

本体操作待ちの状態において、測定器の印加ボタンを長押し中に、測定値出力ボタンが表示され、測定器の印加ボタンを長押ししている間は測定値出力ボタンをタップするたびに測定ポイントに反映されます。測定器の印加ボタンを離すと本体操作待ちの状態に戻ります。



測定値が上限を超える（オーバーレンジ）場合、BLuEAppの画面には測定器から送られた測定値が表示されます。PDF Editorに出力される測定値は以下のとおりとなります。測定器の設定から出力表示形式を変更することができます。P.13「5.3.1 KEW3441BTの設定」を参照ください。

定格測定電圧（レンジ）	上限値	出力される測定値
125V	209.9MΩ	200、200MΩ、200MΩ以上
250V	209.9MΩ	200、200MΩ、200MΩ以上
500V	209.9MΩ	200、200MΩ、200MΩ以上
1000V	2099MΩ	2000、2000MΩ、2000MΩ以上

### ③ 測定値取得の終了

測定終了ボタンをタップすると測定開始前の画面に戻ります。

## 5.3 その他の操作

### 5.3.1 KEW3441BT の設定

#### ① レンジ設定

KEW3441BT の測定値を上位 AP に表示する際の閾値、単位、書式を設定します。

##### (ア) 定格測定電圧

KEW3441BT で使用可能な定格測定電圧ごとにレンジ設定を行うことができます。

- 125V
- 250V
- 500V
- 1000V

##### (イ) レンジ選択

- オーバーレンジ

測定値が設定された上限値を超えた場合の出力形式を設定します。

##### ★任意の数値を入力したい場合

赤枠欄に任意の数値を入力(例として、“20”を入力)。ただし入力しただけでは反映されない  
ので、入力後、青枠欄をタップし、先ほど入力した値を選択することで設定が完了。

そのほか、「Ω」をタップすると「Ohm、Ω、なし」に、

「以上」をタップすると「以上、or more、and over、なし」にそれぞれ変更が可能。



- レンジ内

測定値が設定された上限値にも下限値にも達していない場合の出力形式を設定します。

※手順については、オーバーレンジと同様。

- アンダーレンジ

測定値が設定された下限値を下回った場合の出力形式を設定します。

※低抵抗測定、絶縁抵抗測定の場合、下限値は 0 に設定されているため、0 未満の測定値が発生しない KEW3552BT の測定値には適用されません。

※手順については、オーバーレンジと同様。



## 6 FAQ

### システム仕様

Q. iPhone シリーズで動作しますか？

A. iPhone シリーズでは動作しません。iPad のみと利用可能となります。  
また、OS のバージョンは「iPadOS14.8」以降を使用してください。

Q. BLuEApp が前面に表示されていない状態で測定値を出力できますか？

A. BLuEApp が前面に表示されていない状態で測定値を出力することはできません。

### 測定器

Q. 測定器の使い方を知りたい。

A. 測定器の説明書をご確認ください。

### Excel

Q. Excel の基本的な使い方を知りたい。

A. Microsoft のヘルプ、サポートをご確認ください。